

2015 鳴蔵カップ競技規則

1 .JHF J リーグ競技規定に準ずる。

2. ローカルルール

① テイクオフルール

ランチオーダーとする。

② ランチオーダー決定方法

初日は、前年の最終 PJL ランキング（オープンクラス）1 ～ 30 位までの順位を優先順位とする。PJL ランキング（オープンクラス）1 ～ 30 位までの順位を持たないパイロットは、1 ～ 30 位までの順位のあるパイロットの下位に位置し、これらのパイロット同士の間では、参加申し込み後、参加費振込の早い者を上位とする。最終日は、初日の順位とする。

③ リフライト

鳴蔵山エリアメインランディング場からのみリフライト送迎車を準備する。

送迎は、メインランディングから送迎車の可能な範囲で行います。

リフライトに関してはブリーフィング時に決定する。

④ 抗議

供託金 10,000 円と書面を事後 15 分以内に競技委員長へ提出。

⑤ フライト規制

高速道路と高圧線については 100m 以上の高度をもって通過すること。

上記の違反と別途定める飛行禁止空域に進入した場合は失格とします。

⑥ ランディング

ランディング時に作物や立木、施設等に被害を及ぼした場合は、自己の責任において関係者に謝罪し、帰着申告の時に状況を申し出ること。

ランディング報告は、大会本部（携帯）09022329166 にすること。

⑦ その他

ツリーランなどは選手の救助の他（機体など）は自己の責任において回収すること。

回収道路は、地図の青色で表示された道路です。選手はランディング後、回収道路に速やかに移動して待機してください。